

## イノベーション創発人材育成システム

(実施期間：平成 21～25 年度)

実施機関：信州大学（総括責任者：山沢 清人）

## プロジェクトの概要

総合工学系研究科内に「イノベーション創発人材育成センター」を設置し、ビジネスマインドを有する幅広い視野を持った博士を養成する。養成の対象は博士課程学生及びポストドクターとし、公募により選抜する。公募は信州大学のみならず、信州産学官連携機構を通じた県内の連携大学や公的研究機関、あるいは近隣県大学・繊維学系大学などを対象に行う。養成プログラムとしては、イノベーション基礎教育、共同研究討論会、企業等への3ヶ月以上の長期インターンシップを行う。

## (1) 評価結果

| 総合評価 | 進捗状況 | イノベーション人材養成システム改革状況 | 実践プログラムの開発・運用状況 | 実施体制 | 今後の進め方 |
|------|------|---------------------|-----------------|------|--------|
| A    | a    | a                   | a               | a    | a      |

総合評価：A（所期の計画と同等の取組が行われている）

## (2) 評価コメント

中間時までの養成目標人数を達成見込みで、システム改革及び協力企業の全国的開拓も進んでいると評価できる。県内企業の開拓、地元企業の意識改革と人材還元とともに、海外へのインターンシップなどのグローバル展開も期待する。

- ・**進捗状況**：養成者数、輩出者数の目標を達成する見込みである。大学のポストドクター、博士課程（後期）学生の在籍状況から判断して、目標値に満足せず、より多くの研究人材を養成することを期待する。
- ・**イノベーション人材養成システム改革状況**：イノベーション創発人材育成センターを設置し、平成 25 年度中に修士・博士一貫の人材育成システム構築を予定していることは評価できる。今後は学内改革だけでなく、企業との連携による支援体制づくりを期待する。
- ・**実践プログラムの開発・運用状況**：教員推薦による長期取組の実施例も現れるなど、教員の意識改革も進んでいる。魅力ある座学の構築、企業に対する広報及び意識改革などへのより一層の工夫を期待する。
- ・**実施体制**：キャンパスが4つに分散しているが、上田キャンパスを中心として各地域に分室を置き、総合工学系研究科全体に展開しており評価できる。今後は医学系の人材養成をも視野に入れ実施することを期待する。また、対象企業の拡大、地元企業との連携強化を積極的に展開

することを期待する。

- ・ **今後の進め方**：第2期中期計画に人材育成を盛り込んだことは評価できる。事業終了後の資金確保など、事業定着化に向けての取組を期待する。